

東京大学三崎臨海実験所コレクション 相模湾の動物

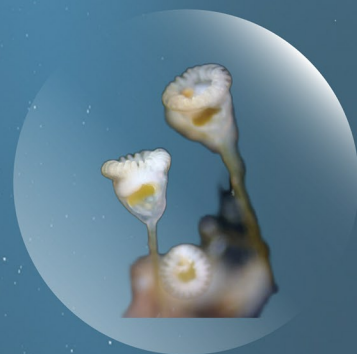
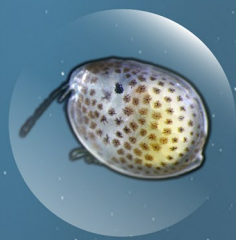
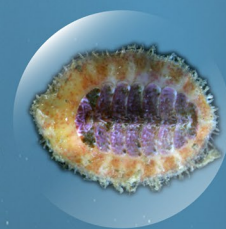
2019年 2020年
12/7(土) → 3/28(土)

会 場：文京区教育センター2F
大学連携事業室

展示指揮：佐々木猛智・遠藤秀紀

今回のコレクション展では、東京大学三崎臨海実験所から総合研究博物館に移管され、明治31年(1898年)から令和元年の間100年以上にわたり相模湾の生物相を記録した、標本2700点の中から良好で貴重な標本を選び展示する。

通常ではあまり目にする機会のない様々な動物もある。標本は1種ずつ伝統製法による手加工のガラスビンに納められており、独特の雰囲気醸し出している。



講演会

2020年 1/25(土) 14時～15時 三崎臨海実験所で実施している海洋生物調査
Saturday, January 25 幸塚久典(東京大学三崎臨海実験所・技術専門職員)

2020年 2/1(土) 14時～15時 カンブリア爆発の新しい見方
Saturday, February 1 更科 功(東京大学総合研究博物館・研究事業協力者)

2020年 2/15(土) 14時～15時 海の貝の不思議
Saturday, February 15 佐々木猛智(東京大学総合研究博物館・准教授)

2020年 2/22(土) 14時～15時 絶滅した海の爬虫類
Saturday, February 22 久保 泰(東京大学総合研究博物館・日本学術振興会特別研究員)



<https://www.bunkyo-tky.ed.jp/ed-center/>

